平成 30 年度吹田市ケアネット実務者懇話会作業部会の報告について

（1） 医療・介護資源の把握

1　活動目的

医療や介護が必要になっても安心して暮らしていける地域に向けた、現在の地域の医療・介護サービス資源を可視化することで、住民及び医療・介護関係者が活用することができるシステムを導入して、活用促進する。

2　構成員

事務局：高齢福祉室、地域包括支援センター

作業部会員：医療機関地域連携担当、居宅介護支援事業者、訪問介護事業者、通所介護事業者、吹田市健康医療部地域医療推進室

3　平成 30 年度の取組内容と成果

・今年度は、医療機関情報の詳細等について掲載され、その内容や確認を行った。

・「すいた年輪サポートなび」が、市民や医療・介護関係者の使いやすいものになっているか、不備がないかを作業部会で確認した。

・作業部会で出た不備については、データの更新時に修正して、反映された。

① 訪問看護ステーションの関係機関向けの医療的ケアの項目

精神疾患の対応	
在宅酸素療法（HOT）	
経管栄養法（胃ろうを含む）	
点滴・静脈注射	
褥瘡	
吸引	
膀胱留置カテーテル	
人工肛門	
人工呼吸器・持続陽圧呼吸	

在宅中心静脈栄養（IVH）	
腎ろう・膀胱ろう	
気管カニューレ	
麻薬を用いた疼痛管理	
ドレーン管理	
輸液・シリンジポンプ管理	
抗がん剤使用患者の管理	
在宅自己腹膜潅流（CAPD）	
ターミナルケア	

がんの在宅ケア	
麻薬性鎮痛薬の服薬管理	
フェンタニル貼付剤の管理	
オピオイドの持続皮下・静脈注射の管理	
セデーション中の患者の管理	
PCA（自己注入ポンプ）を用いた疼痛管理	
中心静脈栄養、CVポートの管理	

例えば
○・・・可能
△・・・要相談
□・・・不可

②特別養護老人ホームの関係機関向けの医療的ケアの項目

医療的ケアが必要な方の受入れ	ｲﾝｼｭﾘﾝ　喀痰吸引　胃ろう ストマ　床ずれ
	その他:

・「検索機能が無く、探しづらい。」、「訪問看護の 24 時間対応や各専門職（PT、ST、OT）にチェックを入れたら、事業所一覧が出る、印刷できる。」などの課題や意見を業者に伝えたが、費用がかかることがわかり、平成 32 年度には予算要求をして、優先順位をつけて改善していく。

・医療機関や介護事業者等に「すいた年輪サポートなび」や「ケア倶楽部」の利用状況・効果を検証するためにアンケートを実施。（平成 31 年 1 月 22 日～2 月 4 日完了）

・介護保険グループで行う「吹田市　介護保険市民アンケート」に「すいた年輪サポートなび」の利用状況等についての設問を追加。（平成 31 年 2 月 1 日～3 月 31 日実施）

・「すいた年輪サポートなび」の周知のため、市民向けチラシを作成し、地域包括支援センターの窓口に設置するとともに市報（1 月号）にも掲載した。

・吹田市福祉指導監査も「ケア倶楽部」の介護事業者向けの案内等を掲載していく予定。

4　作業部会の開催日時

平成 30 年 11 月 19 日（月）

5　平成 31 年度の活動方針

・医療機関や介護事業者等向けのアンケート、市民向けのアンケートの集計結果や評価については、平成 31 年度のケアネット実務者懇話会で報告する。

6　システム運用実施状況

「すいた年輪サポートなび」へのアクセス数

	平成 30 年 6 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トップページ	1,709	1,550	1,510	1,272	1,564	1,365	1,432
介護相談 メニュー	205	146	186	160	166	171	155
ケアマネ検索 メニュー	294	274	284	236	337	306	290
サービス検索	1,185	1,016	931	934	1,268	1,026	879
空き情報検索	325	257	302	226	260	296	284
事業者詳細	6,124	3,224	4,453	4,273	4,534	3,888	3,036